

小川道場支援会通信

多くの才能ある子どもたちに未来を。

2013

vol.3



一 道場長挨拶 一

真新しい制服が眩しい季節となりましたがいかがお過ごしでしょうか?

さて今号も皆様に嬉しいお知らせを伝える事となりました。桜の花びらが満開の3月20日(祝・水)神奈川県武道館にて行われた第33回全国少年柔道大会神奈川県予選にて全国で優秀な成績を収める朝飛道場(ここ十数年神奈川県連覇中)を下し優勝しました。

来月5月5日(祝・日)に行われる同大会本戦に出場する事となりました。道場開設8年目にして全国大会に出場する事が出来ましたのも小川道場支援会の皆様の支えがあっての事だと感謝しております。

今回の代表5人ですが、幼年・小学1年生の頃からご父兄さまご理解のもと私のもとで1から柔道を学んだ子供達であります。選手の中には往復2時間以上かけて通う子もあり、時には台風や地震で帰れなくなることもあります。また、選手全員が柔道に対して直向きな子供達であります。その子供達やそれを支えるご家族の頑張りが今回の結果に繋がつたことだと思います。

小川道場は全国大会当日も精一杯頑張りますので皆様のご声援のほど宜しくお願い致します。

さて、春は別れと出会いの季節であります。春は別れと出会いの季節であります。現在6名の先輩が先に羽ばたいておりましたが、道場から2名の中学生が羽ばたいて行きました。現在6名の先輩が先に羽ばたいておりますが、今年も3月に当

全員が各学校にて活躍しています。内、1名が大学の進学が決まり小川道場の指導員としても戻って来ることとなりました。ま

た、昨年まで当支援会でお世話になっていた半谷静香(以下半

谷)も予てから夢であった理学療法士の試験に見事合格した便りを半谷本人から届きました。この書面をもってお世話になられた皆様にご報告とさせて頂きます。

なお、彼女の今後はこの4月からマッサージの免許を取得するため専門学校へ通う事になったとの事でした。これらのこととは私に

とつて嬉しいこととなりました。また、私事ではありますが小川道場の指導者として現在のコ1チング学を学びたく、昨年に筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程に入学しこの3月にて修士の学位を授与することが出来ました。

この2年間は学生生活を送りましたが、道場指導者、タレント活動、レスラー業の4足の草鞋の生活活動を送っていましたが、その生活から少し解放される喜びを感じています。この様な貴重な経験を送られたのも皆様方の支えがある事だと思います。

最後になりますが、今後とも更なる皆様のご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

それでは冊子の方をお楽しみください。



全国大会神奈川県予選をハイライトでお届けします！

全国少年柔道大会 第33回 神奈川県予選

於・神奈川県武道館

平成25年
3月20
水 祝

大会結果

- 1回戦 小川道場 ○5-0X 寒川柔友会
- 2回戦 小川道場 ○5-0X 領心会
- 準決勝 小川道場 ○4-0X 古賀塾
- 決勝 小川道場 ○1-0X 朝飛道場



代表選手と監督：写真左から一杉剛弘(ヒトツズキ タカヒロ)監督・先鋒5年生平野友萌(ヒラユメ)・次鋒5年生関野恵太郎(ケンノウタロウ)
・中堅6年生小川剛生(オカリコウジ)・副将6年生猪熊友海(イノクマ ユウカ)・大将6年生佐藤涼火(サトウリョウカ)・道場長

開会式



ここ十数年間朝飛道場が支配してきたことで
参加チームが少ないのが現状



小川道場長が選手達に激励
1回戦から準決勝戦までの戦いの模様は
小川道場HPをご覧ください。

ウォーミングアップ



選手以外の仲間が応援に来ました！



最初は選手5名でした。



中学生達に打ち込みや
投げ込みを受けてもらいました！



小学生は体重順なので
体重検査があります。

初優勝!



1-0で勝利。小川道場が神奈川県初優勝で
全国大会の切符を手にしました!



次鋒戦

攻め続けるも
引き分け



中堅戦

攻め続けるも
引き分け



道場長が再び激励



小川道場陣営…

道場長以下選手ご父兄さまが感極まって



副将戦

試合中盤で
投げるも場外。
以降攻め続け
引き分け



礼!いよいよ始まります。
歴史を変えるぞ!



一杉監督が神奈川県道場連盟卓会長
から賞状の授与



大将戦

ここで引き分け以上なら勝ちとなる

展開で迎えた大将戦、

お互い手の内を知り尽くしている同士。

互いに攻め合って引き分け

先鋒戦



攻め続け指導2で優勢勝ち

最後は青木円コーチの考案にて
小川道場強化クラスご父兄さまが
選手5人を胴上げしました!



先ずは
次鋒の恵太郎!



大将の諒火!

副将の友海!



中堅の剛生!



先鋒の友萌!

選手を始め小川道場強化クラスの子供達、ご父兄さま全員で勝ち取った勝利だと思います。

なお、本支援会の相馬秀幸副会長より全国大会出場のお祝いとして選手全員に柔道衣のプレゼントがありました！

新しい柔道衣で日本一を目指せ!と激励がありました！

相馬副会長、子供達へのお心遣いと熱いメッセージ誠に有難うございました。

子供達を代表して心よりお礼を申し上げます。



by 道場長

私の立場は
やりやすいように
道場を支えていくことです。

第3回目

インタビュー

小川道場支援会

小林 茂樹 統括本部長

株式会社 湘南マツダ 代表取締役 社長

— 小林社長が小川道場とか
かわるきっかけは？

小林社長 相馬さん（支援会副
会長）の紹介ですね。相馬さんと

は会社を通して関係がありま
して、ずいぶん懇意にさせていた
だいています。ある時、相馬さん
の事務所に小川さんの写真が
飾つてあったので、「どうしたので
すか？」と。

それで相馬さんからお話をあり、
「やりましょう」となりました。

Message!

支援会には小川道場を後方から力強くサポートしていた
だいております。
そんな「縁の下の力持ち」のメンバー紹介。第3回目は、湘南
地区の小売業で売り上げナンバーワンを誇る「株式会社湘
南マツダ」で代表取締役社長を務められる小林茂樹統括本
部長(46)です。柔道とは縁遠かった小林社長も、小川道場
を応援していただけるようになって、
はや3年。少年柔道のあり方を含め、
現在の思いを語っていただきました。



— それまで小川道場の活動は
ご存知でしたか？

小林社長 少年柔道をやってい
るとは知りませんでした。道場
が茅ヶ崎にあるのは知っています
たが、実際のところは支援会に
入るまでわかりませんでした。
— 支援会の活動をされるよう
になつてからの印象は？



写真：2列目右 平成23年11月27日(日)広島県廿日市市スポーツセンター・サンチャリーにておこなわれた第35回西日本少年柔道大会に子供達の応援で駆け付ける。
※本大会は支援会全額支援の遠征です。

僕は柔道をやつたことはなく、テレビでも五輪を見ていたくらいで、試合会場に行くのも初めてでしたが、たくさんの子供さんがいて、柔道の裾野の広さを感じました。野球、サッカーも確かに多いでしょうが、柔道の底辺の広がりがわかりました。生徒さんも強いとは聞いていましたが、レベル的にもすごく高かったです。それと、半谷(静香)さんの受け入れなど、なかなかできないことですよね。

——半谷さんは見事、理学療法士の試験に合格し、現在は学校に通われています。

小川道場長はどう見られていますか?

小林社長 テレビで見ていたイメージだけですね。言い方は悪いですが、支援会に入る前は「テレビの活動が多いんじゃないか」と思っていました。ただ、入ってみて、主軸は道場で、しっかりやられているんだなということがよくわ



湘南マツダ 大磯本店の前で撮影。2人とも背が高いです。
小林社長自身がスポーツ経験者で早稲田大学在学中はハンドボール部に所属し選手として大活躍されていました。

かりました。テレビのイメージと全然違って、真面目な人でしたね。派手なものなかで、しっかりやられている。

——小林社長は積極的に地域貢献の活動をされています。

小林社長 会社として、ですね。マツダの販売会社のグループ全体の取り組みとして、地域に貢献しよう、何か役立てるものを考えましょうということです。

そういうなかで、少年柔道は贊

同できるし、共感できました。

——ただ、最近いろいろな問題があつて柔道のイメージはよくありません。

小林社長 その辺りのことはよ

くわかりませんし、難しいです
が、個人的に思うところはあります。少し論点はすれますが、少年柔道に限らず、少年サッカーや少年バスケットとか子供への指導は、親がやらなければいけない教育をそういう活動に任せて
いる部分があると思います。レベ
ル的にはいろいろありますが、そ
ういうところに任せることも人
間形成には役立ちます。そのな
かで任せている分、親が関与し
ないほうがいい例もあります。た
だ、今は世の中が様変わりして
子供に異常に关心を持つている
親がいますよね。だから、指導者
のなかには日先のことを指導す
るばかりで、親に言わると指
導法をコロコロと変えてしまう

方もあります。そういう指導は見
ていて残念です。先を見た
指導、信念を持つて指導してほしいですね。これは柔道のカテゴリに限らずで。小川さんはしっかり信念を持つて指導されているし、悪いイメージは感じられません。私が指導についてどうこう言
う立場ではありませんが、生徒さんがのびのびやってい
るのがわかるし、親御さんも一生懸命やられているのがわ
かります。ある意味、「うら
やましいな」というのもあり
ますね。

——最後に今後の支援会の活動についてお願ひします。

小林社長 私の立場はやりやすいように道場を支えて
いくことです。地元企業と
して、今後もバックアップできればと考えております。

ていて残念です。先を見た指導、信念を持つて指導してほしいですね。これは柔道のカテゴリに限らずで。小川さんはしっかり信念を持つて指導されているし、悪いイメージは感じられません。私が指導についてどうこう言
う立場ではありませんが、生徒さんがのびのびやってい
るのがわかるし、親御さんも一生懸命やられているのがわ
かります。ある意味、「うら
やましいな」というのもあり
ますね。

小川道場・強化小川クラス門下生の各主要大会の成績

第17回 醍醐敏郎杯全国柔道錬成大会

2012年11月25日(日)

於. 松本市総合体育館

低学年の部 優勝 (大会2連覇)

昨年に統いての栄冠! 参加チーム数118チーム

前評判では低い評価(近代柔道)だったが、その評価を覆すような内容で2連覇達成。昨年の優勝メンバー3人がチームをまとめての勝利でした! 副将の友萌チャンと大将戦の恵太郎くんは全国少年柔道大会では先鋒、次鋒として出場します。



なお、本支援会会員の今松夫さまから優勝のお祝いとして選手全員に柔道衣のプレゼントがありました!
更に精進して頑張れ!との激励がありました!

今松夫さま、子供達へのお心遣いと熱いメッセージ誠に有難うございました。子供達を代表して心よりお礼を申し上げます。
by 道場長



先鋒、平野 匠啓・次鋒、猪熊 天・中堅、佐藤 琉絢・副将、平野 友萌・大将、関野 恵太郎

第31回 望星旗少年武道大会(柔道の部)

平成24年10月21日(日)

於. 東海大学湘南校舎武道館柔道場

低学年の部 優勝 (大会2回目)

強豪チームが中心となる今大会。言わば小学生の高学年時の登竜門の大会。一昨年は優勝、昨年は準優勝と3年連続決勝戦進出し今回は優勝。現6年生が3年生時に今大会で優勝したことから、優勝メンバーの高学年の活躍が期待される。



先鋒、猪熊 天・中堅、岡 健・
大将、佐藤 琉絢

第35回 修練塾杯争奪少年柔道錬成大会(栃木県)

2013年3月17日(日) 足利市民体育館アリーナ

小学生 低学年の部 団体戦 優勝!(大会初)

毎年、あと少しと言うところで優勝を逃していた今大会。全国予選のため学年(4年生)が揃わないのも何のその、3年生が奮起しチーム力で圧倒し初優勝!



先鋒、平野 匠啓・次鋒、猪熊 天・
中堅、玉代勢 将斗・副将、岡 健・
大将、佐藤 琉絢

第21回 日整全国少年柔道大会

平成24年10月8日(祝・月) 於.講道館



佐藤涼火と一杉師範

日整神奈川県予選で優勝し、小川道場から神奈川県チーム(次鋒)代表(小川道場から初)として出場しました。結果は準優勝でしたが、好成績で神奈川県チームに貢献しました。そして今回の全国少年柔道大会では大将として出場します。

第43回 全国中学校柔道大会

平成24年8月21日(火)~24日(金)

於.神奈川県川崎市等々力アリーナ



-44kg級に岡崎みゆ が神奈川県代表で出場

第43回
全国中学校柔道大会
神奈川県大会
於.神奈川県川崎市等々力アリーナ



写真右(井戸川 藤太 -81kg級第3位・岡崎みゆ -44kg級)

第45回 神奈川県中学校柔道大会(新人戦・個人戦)

平成23年2月3日(日) 於.神奈川県立武道館



(玉代勢 将太・猪熊 自然)
写真左から(選手)-81kg第3位・-73kg第5位入賞

強化小川クラス中学部も活躍しています!今夏の全国中学校柔道大会の勝敗を占う新人戦。今回は3位と5位入賞だが、試合内容を見る限り7月の県大会では逆転出来るチャンスがある。

小川道場支援会(サポーター・カンパニー)

小川道場から羽ばたく2名

4月から2人揃って山梨県富士学苑高等学校に揃って進学する事になりました。進学先である富士学苑柔道部は道場長の後輩である矢寄雄大先生(世界柔道選手権出場)との関係で進学することとなりました。



井戸川 誠太(イトガワ リョウタ)
主な成績:平成24年度全国中学校柔道大会
神奈川県大会個人戦-81kg級 第3位



美谷島 智大(ミヤジマ チヒロ)
主な成績:平成24年度全国中学校柔道大会
神奈川県大会個人戦-55kg級 第9位

小川道場指導員紹介 \この通信にて改めて紹介します!/



写真左 青木 円(アオキ ツヅラ)
小川道場指導員・駒澤大学在学中1年生
小川道場強化クラス門下生でこの4月から指導員として小川道場に帰って来ることになりました。

写真中央 一杉 剛弘(ヒトスギ タカヒロ)小川道場師範
埼玉栄高校→明治大学経営学部経営学科卒業
道場創設時から小川道場長の補佐役として子供達に指導してきました。

写真右 寢田 大樹(クボタ ヒロキ)小川道場指導員
私立金沢高等学校→明治大学商学部将学科在学中2年生
現在道場長の母校である明治大学柔道部員。主に中学生の練習相手となっています。



写真左 秦野 将則(ハタノ マサノリ)
小川道場指導員・講道館式段・
Cライセンス審判員

小川道場門下生でもあり、小川道場のイベント関係を取りまとめて頂いております。また、子供達の世話役でもあり錬成大会遠征時に同行し審判を務めて頂いております。

写真右 小宮 竜一(コミヤ リュウイチ)
講道館初段・Cライセンス審判員

小川道場門下生でもあり、子供達の世話役でもあり錬成大会遠征時に同行し審判を務めて頂いております。



サポート部 清水 直樹(シミズ ナオキ)
小川道場門下生・講道館三段
(株)しみずケアルーム代表
加圧トレーニング茅ヶ崎支部准統括指導者

自身の業務が加圧トレーニング指導とマッサージ治療をしていることから昨年から小川道場門下生の身体のケアを目的にサポート部を開設。運動と治療の組み合わせで、“痛みのない日常生活”をご提案します。

小川道場強化クラスを 卒業した先輩達



青木 円(アオキ ツヅラ)
茅ヶ崎市立第一中学校→横浜高校→駒澤大学(小川道場指導員)



保田 征毅(ヤスダ マサキ)
茅ヶ崎市立第一中学校→宮崎県延岡高校在学中・3年生



小川 雄勢(オガワ ユウセイ)
茅ヶ崎市立第一中学校→修徳学園中学校→修徳高校在学中・2年生



吉川 隆浩(ヨシカワ タカヒロ)
茅ヶ崎市立第一中学校→修徳高校在学中・2年生



山口 凌平(ヤマグチ リョウヘイ)
足立区立興本扇学園中学校→足立高校在学中・2年生



荒谷 莉佳子(アラヤ リカコ)
帝京中学校→帝京高校在学中・1年生

小川道場支援会募集中

株式会社 今出川建設／株式会社 エバーグリーンホーム／株式会社 湘南マツダ
ウスイホーム 株式会社／株式会社 嘉穂／上野住設 株式会社／株式会社 サトウ／有限会社 中沢タイル工業



神奈川県下10店舗の安心ネットワーク 湘南マツダ

新世代の走る歓びが話題のマツダが考えるセーフティ

すべての安全技術は、ドライバーが運転を心から楽しむために。



2012日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞
2013日本カー・オブ・ザ・イヤー受賞

受賞対象:マツダCX-5 日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催 受賞日:2012年11月29日

2012年度 MAZDA CX-5
SUV 販売台数 No.1

MAZDA CX-5

CX-5が高い評価を受けている!

クルマが好きで、運転経験の豊富な人ほど、CX-5に乗ってみると驚くようです。これがSUVか?と、SUVとは思えないほどグイグイ加速する、クリーン・ディーゼルの圧倒的なトルク。そのくせ、その走りからは想像もできない低燃費、環境性能。CX-5が2012年、日本カー・オブ・ザ・イヤーを受賞し、この度、国内SUV販売台数でも第1位を獲得したその理由は何か。それはこのクルマがSUVという狭いカテゴリーにとどまらず気持ちのいい走りと高いユーティリティ、そして低燃費・低排出ガスという今のクルマに求められる性能を高い次元で実現した、「今までの常識を覆すSUV」だからだと思います。SUVファンだけではなく、「特別なクルマ」に乗りたい方にぜひ乗っていただきたいと思います。

安全性能

ドライバーを中心に考えた安全性能 MAZDA PROACTIVE SAFETY

「クルマ」「人」「道路・インフラ」の3つの領域で「事故のない安全なクルマ社会」を目指し、安全への取り組みを進めています。安全に運転する為には、認知・判断・操作の各ステップで適切に行動することが重要です。運転する環境が変化しても、正しく認知・判断することをサポートし、安全に安心して運転して頂きたいと考えています。

しかし、人間は時として避けられないミスを起こします。万が一のドライバーミスにも対応できるように、事故検査を防止・軽減することをサポートする技術を開発・提供していきます。



(株)湘南マツダ 次のことをお問い合わせください。

大磯本店	平塚店	藤沢店	藤沢南店	湘南台店	鎌倉店	厚木店	厚木長谷店	相模原店	横須賀店
☎0463(61)0976	☎0463(54)8800	☎0466(36)9101	☎0466(26)5600	☎0466(44)1611	☎0467(71)5730	☎046(222)0515	☎046(270)3111	☎042(743)5531	☎046(836)2181

お客様の笑顔の追求こそ、私たちの使命。

時代の変遷の中で創造と挑戦を繰り広げ、
お客様の笑顔のために「誠実」な
企業であり続けたい。



●印刷全般 ●販促広告専門印刷 ●販促全般のサポート ●広告全般のプランニング・デジタルデザイン ●オリジナルCD-ROM制作 ●オリジナルホームページ制作・メール配信 ●会員管理システムの企画及び販売 ●総合広告代理業

SONIQUE
ソニック株式会社 <http://www.sonique.co.jp/>

本社

T373-0019 群馬県太田市吉沢町1035-5
TEL.0276-37-8800(代) FAX.0276-37-8811

東京支店

T150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目20番8号 寿パークビル8F
TEL.03-5456-1019(代) FAX.03-5456-1024

さいたま営業所

T339-0056 埼玉県さいたま市岩槻区加倉一丁目31番63 日本システムハウス(有)2F
TEL.048-749-8558 FAX.048-749-8559

宇都宮営業所

T320-0847 栃木県宇都宮市滝谷町19-18 福井ビル1F
TEL.028-610-9501 FAX.028-610-9502